

障害者雇用の一層の推進に関する要請について

平成十八年四月十八日（火）閣僚懇
内閣府特命担当大臣（少子化・男女共同参画）発言要旨

一 ただいま、厚生労働大臣から障害者雇用の一層の推進について要請がありました。このような形で障害者雇用の一層の推進が図られますことは、時宜を得たことであり、障害者施策を担当する特命担当大臣として、大変心強く思うところであります。

二 障害者の自立、社会参加を促進し、障害の有無にかかわらず、すべての人が誇りをもって共に生きることをできる社会を作っていくためには、保健・医療、福祉、教育、雇用等が一体となつた取組を推

進めることが必要であり、障害者の雇用・就業支援はその重要な柱であります。

三 各省庁におかれては、今般の要請を真摯に受け止め、障害者雇用の一層の促進を図っていただきませう、特段の御配意をお願い申し上げます。